

令和3年度第1回 食の安全・安心推進横浜会議部会会議録	
日 時	令和3年6月11日(火) 午後3時30分～4時30分
開催場所	市庁舎18階 さくら13会議室
出席者	清水部会長、海野委員、山岸委員、古野委員、仲辻委員
欠席者	横田委員
開催形態	公開(傍聴者0人)
議 題	1 令和3年度 食の安全を考えるシンポジウム(案)について
資 料	1 令和3年度 食の安全を考えるシンポジウム概要(案)
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 食品表示をテーマとした基調講演講師は Food Communication Compass 森田さんへ依頼する。 2 事業者団体代表は仲辻委員とする。 3 消費者代表は清水部会長とする。 4 第2部コーディネーターは海野委員とする。 5 シンポジウムのタイトルは「知って得する!食品表示」とする。 6 食品表示の中でも原料原産地表示と栄養成分表示を中心にとりあげる。
議 事	<p>議題1 令和3年度のリスクコミュニケーション事業について</p> <p>事務局 資料1に沿って説明</p> <p>古野委員 市民からの事前質問の受付期間は長くとるべきと思います。</p> <p>事務局 質問の受付期間をできるだけ長くとります。</p> <p>仲辻委員 原料原産地表示は、十分周知されていないと思われるので説明時間があつたほうが良いと思います。また大括り表示や栄養成分のデータベース「日本食品標準成分表(八訂)」も広く知らせられたらいいと思います。</p> <p>部会長 原料原産地と栄養表示をテーマにして、事前に質問の段階でどんなことが聞きたいかを取ると良いと思います。</p> <p>仲辻委員 事前質問の際にある程度解説する資料をつけたほうが良いと思います。</p> <p>事務局 意見交換も原料原産地表示と、栄養成分表示にある程度絞り、事前質問の段階で、解説資料もつけた上で意見をお聞きします。</p> <p>仲辻委員 できるだけ事前質問をたくさん集めて、意見交換30分間に活かしたいです。</p> <p>事務局 ホームページとヘルスメイトさんの会合で募集をよびかけて、ご意見を頂戴したいと思います。</p> <p>海野委員 食塩相当量の表示の活用についても知りたいと思います。</p> <p>部会長 栄養成分表示の数字が確かなのか気になるという意見もありますが、行政で検査をされてみてどうですか。</p> <p>事務局 令和2年の4月1日に栄養成分表示が義務化され、令和元年度から2年間、収去検査という製品の抜き取り検査をしています。1年目は20検体、昨年度は25検体、今年も30検体前後予定しており、徐々に拡充していき</p>

	<p>たいと思っています。</p> <p>部会長 事務局</p> <p>視聴後のアンケートというのは、どのように行うのですか。 ホームページ上でアンケートフォームをつくって行う予定です。 シンポジウムはWeb掲載するのでコンテンツで項目分けして、その部分だけ見られるという形にしようと思います。</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況によっては、区役所の会議室や公会堂の会議室でインターネットができない方に対して動画を流す上映会を行うことを考えたいと思います。その際、職員が何人か行って、その場で簡単な意見交換をすることも考えたいと思います。</p> <p>閉会</p>
--	---